

全國一般全國協

2020年3月2日 No.151
全国一般労働組合全国協議会
編集発行人 渡辺啓二
東京都港区芝2-8-13 KITA八仙芝3F
TEL03-6779-8382 FAX03-6453-7857
URL:<http://www.nugw.jp/>
Email:nugw@nugw.jp



2/14 経団連要請行動（けんり春闘第2波

上げと長時間労働規制、
全国一律最賃制度・時給
1500円の実現に向け
た闘いを結びつけて前進
しよう。

内容等の説明」が盛り込まれている。経営側が、正規雇用労働者と短時間・有期雇用労働者との「待遇の相違の内容および理

障」を行うことを明らかにしている。しかし、中身は無責任にも五里霧中だ。すでに休校による保護者支援と称し「経済界

全国一般全国協の20春
闘方針を討議する各県代
表者会議が、1月末に二
日間に渡り東京で開催さ
れた。延べ90名を超える
加盟単組代表・組合員が
参加した。

中小労働者の大幅賃上げ、均等待遇・非正規格差是正をかちとり、20春闘に勝利しよう！

中小労働者の大幅賃上げ、均等待遇・非正規格差是正をかちとり、20春闘に勝利しよう！

2020年3月2日 全国一般全国協

経団連は「日本の雇用を前提とした春闘を終わらせる」と宣言し、連合は、賃上げ相場作りを投げ捨て、大手労組は業績や個人評価に基づく賃金体系を主張する。企業を超えた労働者の連帯・団結を否認する流れが強まり、新生物流株のファミリー、マート配達業務撤退で、米子営業所に続く北九州

合同労働組合、札幌合同
発動　猪狩未払い賃金請求裁判に30人が傍聴
2・25元同僚の証言かちとり結審
れた。連携は継続される。

第151号

2月15日(土)・16日(日) 春闘集会に百数十人 @大阪 西日本
P.L.P.会館におひで西日 大きい。
2月15～16日、大阪 論集会が成功した意義は
春闘討

A-LTの「会計年度任用職員」
待遇問題で討議おこなう
ゼネラルユニオン @大阪
2月2日、ゼネラルユニ
これまでも大今立針に沿

労働組合が新たに参加して開催された。

スケジュール

- 3/14(土)中止「脱原発・福島県民大会」
- 3/19(月)中止「経団連抗議行動」
- 3/20(金)「さようなら原発全国集会」
13:00～ @亀戸中央公園公園
- 4/3(金) 18:30～ @日比谷図書館
20けんり春闘中央総行動集会・銀座デモ

にも有休をとり易いよう
対応をお願いする」等、
不届き千万な要請を行つ
てはいる。格差拡大のなか
消費増税に直撃され、各
くの困難を強いられてい
る労働者、とりわけ非正
規労働者の生活と権利を
守るために共に闘おう。

会議では各労組の状況や関係中央官庁とのやり取りなどについて情報の共有が行なわれた。これを基礎にして、とりわけ会計年度任用職員制度が始動するにあたつてのALT（英語指導助手）組合員の待遇や制度に関する共同の取り組みについての議論が行なわれた。連携は継続される。

請求裁判に30人が傍聴の証言かちとり結審の未払賃金請求裁判が開かれた。原発構内で自動車整備業務をともにした元同僚Mさんの証言が約一時間半かちとられた。110時間を下らないサビス残業の過酷な実態を明らかにし、会社いわきオール側の「移動、納品・納車、ミーティング、防護服の着用は労働時間ではない」との居直りを許さなかつた。

今回で結審し、判決日は3月26日となつた。

最賃情宣を各地で取組む

2月22日、「北関東・東北・長野ブロック春闘討論集会」が宇都宮市で開催され、約20人が集いました。全国協本部の渡辺書記長より、20春闘重執行委員長 榎野皮謙

からのお詫びが心に響きました。その後交流会が行われ、今春闘も共に頑張ろうと皆で団結がんばろうを三唱しました。



2/22北関東-東北-長野ブロック春闘集会

2・22 北関東・東北・長野ブロック
春闘討論集会に20人参加 @宇都宮

品工業組のつとめだけだつた。議論は大鵬薬品の具体的闘いが中心となつた。大鵬薬品ではすでに手当や福利厚生など、格差がら交渉を進めてきており、かなりの成果を上げているとのことであった。当面、一時金の格差をなくすために法令上の根拠

全国から50人が参加して
20春闘の方針を確認した。
統一要求は、①どこで
も誰でも時給1500円
以上、月額25万円以上の
賃金を、②時給100円
賃上げを求める。

四大課題として、①職
場の大幅賃上げと全国最
賃アップ、②長時間労
働の規制にむけた労働者
代表選挙と36協定の見直
し、③均等待遇の実現、
④職場ハラスメントを無

20春闘の四大課題を確認!!

を探り、会社と協議することが大きなテーマになるとのことだった。また、労契法18条により無

そもそもこれは、職場における闘いがなければ実現できない課題だが、各現場ごとのような交渉・

③ 「労働時間」分科会

一般労働組合
5回各県代



KAI-SENされた各県代に
ラジオメーター労組 委員長 高橋良平
書記長 大田宜於

いりません。若者代表として、全国協中執の皆様に警告させ

深く大学時代を思い出
すような内容でワクワク
して話を聞くことが
出来ました。そんなわ
けで、福岡からのコス
トは、無駄になりませ
んでした。
ただ、会議はまだ改
縮ですが、日本の労
組合の会議は、一方
行で結局何が言いた
のか全く分からませ
るラジオメーテー労組
会議は、メンバー全員
ディスカッションがフ

年道路公団の民営化で年収3割以上がカットされ、以降、ノーベアが続いた。春闘で初めてからとつ定員割れによる残業の刻化と「パート・有効法」施行などが背景だ。

「金」要求で、
かちとる!!
エイ共闘（東京南部）

た。新春の年度末一時
闘争で、パートも含
一律で5千円から2万
の増額をかちとった
これはパート寸志か
「均等待遇」につけ
る收受員の半数近くは時
間給の契約労働者だ。
5

待遇等
「年度末一時金」要求で
大幅増額をかちとる!!

会における傍聴、意見書提出、署名提出などの最低賃金引き上げ闘争に、パート有期労働法の「同一労働同一賃金ガイド

行動をリスト化し、必要なチラシなども準備し、最賃行動一覧メニューなどを作成して、各地方労組で自分たちがとり組める闘いを、選択しやすくすることなども議論された。

新たな視点として、非正規労働者の職場闘争の活性化のために、①最賃に張り付いた職場における非正規労働者の時給引き上げ要求、②地方審議

本部が十分に把握していないという大きな問題があることも、浮き彫りになつた。

③ 「労働時間」分科会

一般労働組合
5回各県代

